講習の名称：メダカ学入門
担当講師：佐藤　綾（教育学部講師）
講習開講日：平成 28 年 8 月 19 日（金）
時間数：6 時間

主な受講対象者：理科を担当する小・中・高教諭、動物を用いた実験に興味のある教諭

キーワード：動物、飼育、繁殖、多様性、メダカ

講習の概要：
　小・中学校の教科書には、メダカを用いた実験が複数掲載されている。本講習では、メダカの行動や発生の観察、メダカを用いた DNA 抽出実験を行い、それぞれの観察・実験を進める上でのポイントを解説する。また、メダカについての基礎的な講義を行うとともに、メダカを用いて行われている近年の専門研究の紹介を行う。これらを通じて生き物の飼育や、観察・実験を指導する自信の向上を目指す。

講習の展開：
　第 1 時限　メダカの配偶行動の観察
　第 2 時限　人工授精を用いたメダカの発生の観察
　第 3 時限　メダカを用いてできる動物の観察
　第 4 時限　メダカの生態、現状と生物多様性

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：
　基礎的な生物に関する知識があると好ましい

授業の形式：　実験を主体とした講義

履修認定試験：　論述形式の筆記試験（ノート・配布資料の持込可）

テキスト・参考文献：
　◎講習で使用するテキストとしてプリントを配布いたします。
　◎参考文献：文部科学省「小学校理科の観察、実験の手引き　第 5 学年 B（２）」平成 23 年 3 月（http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/__icsFiles/afieldfile/2012/01/12/1304649_21_1.pdf）